

## ■コース案内

### 通学コース

講習日 火～金18:00～21:00  
講評会 土18:00～21:00

受験対策用のコースです。週5回の通学で絶えず進行状況を確認しつつ課題を進めていきます。基本的にデッサン・構成共にスポーツのトレーニングと変わりません。一番難しいのは、「続ける事」です。そしてあらゆるトレーニングは続ける事で効果を発揮します。自然に続けることができるようになるまでは、そのリズムを自然な事にする事が重要です。通学コースは、描く事を日常の行動にするためのコースです。同時に、制作活動に必要な客観的な視点を鍛えるためのコースでもあります。一緒に通うライバルからの刺激や講師のアドバイスを活かして、自分のものにする事で、客観的な視点のモチ方を身につけることができます。

日・月・休日は基本的にアトリエは休みですが、その間に制作した課題等も、持参すれば講評します。

※アトリエの事情により、油彩はアトリエで行えません。油彩志望の場合は日・月曜日に作成し、土曜日の講評会で持参すれば、講評を行います。

### 通信コース

通信による課題  
講評会 土18:00～21:00

山形美大進学塾の通常コース講習時間中に通学する事が困難な受講生のためのコースです。

GoogleのHangoutsで課題を配信し、自宅課題に取り組み、土曜日の講評会に持参しアドバイスを受けます。スマートフォンで高校の美術室で作成した作品を撮影し、Hangoutsでそのまま進行状況を確認、アドバイスすることも出来る事もあります。(時間によって対応出来ない場合もあります。)ただし、送受信のハードウェアの有無、性能の影響や、集中光・モチーフ等設備の関係もあり、通学している状況ほどの確にアドバイス出来るとは限りません。

自分1人で勉強している時に、モチベーションを保つのは容易な事ではありません。あくまで通えない場合の救済策であり、リアルタイムでのアドバイスにはかなわない事を考慮し、どうしても通学が困難な場合と、通学コースの定員が埋まっている場合以外は通学コースをお勧めします。

土曜日は通学コースと合同で講評会を行います。

	日	月	火	水	木	金	土
通学コース			通学日	通学日	通学日	通学日	アトリエ開放 11:00～17:00
通信コース	自宅学習課題			Hangouts による 途中講評 (希望者のみ)	自宅学習課題		2コース合同 講評会 18:00～21:00

### ※(土)11:00～17:00 昼アトリエ開放日

受講生の当週木曜日までの申し込みで、受講コースに関わらず予約制で先着6人自由にアトリエを使用することができます。石膏像・静物・卓上等のモチーフも貸し出します。課題は出ませんが、要望があればアドバイスをいたします。作品はそのまま講評会で講評します。

## ■授業料・入学金

入学金 全コース共通 **10,000円** (税込)

### 通常コース

月額 **40,000円** (税込)

### 通信コース

月額 **30,000円** (税込)

※受講は月ごとの申し込みです。  
毎月15日までに口座振込にて納入をお願いします。

## ■お問い合わせ

山形美術進学塾

☎ 080-5732-2886

E-mail : info@yamabijyuku.jp

http://www.yamabijyuku.jp

〒990-2447

山形市元木3丁目1-23 B棟



Google Map

※GoogleマップのQRコードです。  
リーダーで読み取るとURLが表示されます。  
ブラウザがGoogle Mapでごらんください。

さあ、受験対策を始めよう!

美術系大学受験指導

山形美術進学塾

# 美大で学ぶには、 必要な力がある。



## 🌀 大学生活を楽しむには、 基礎力が必要だ！

大学生活を楽しむために必要な力がどんなものか知っていますか？  
それを持たずに合格しても、大学生活を楽しむことは困難です。  
そして入学してからそれを鍛える時間はありません。  
本気でクリエイターを目指すなら「今」鍛えましょう！

## 🌀 まずはデッサン力を鍛えよう！

デッサン力とはみる力とそれを証明する力。  
これがないと自由な表現も新しい発想もリアリティーがなく、  
意味のないものになってしまいます。  
まずは正しく見て、正しく伝える練習をしましょう。

## 🌀 デッサンのトレーニングには 時間がかかるぞ！

デッサン力は曖昧な才能ではありません。  
習得はトレーニングによるものであり、それには時間がかかります。  
本気でデッサン力を望むなら早めにトレーニングを開始しましょう。



## ■ 美大入試スケジュール

美術系大学の入試日程の一部をカレンダーにしてみました。  
早い大学は8月初めから入試が始まります。対策は進んでいますか？

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
作品を作る基礎力を鍛える (半年~1年は必要)				● 成安造形大学 AO入試 ● 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 嵯峨美術大学 AO入試 ● 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 京都精華大学 AO入試 ● 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 横浜美術大学 AO入試 ● 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 女子美術大学 AO入試 ● 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 文星芸術大学 AO入試 ● 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 東北生活文化大学 AO入試 ● 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 東北芸術工科大学 AO入試 ● 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 長岡造形大学 AO入試 ● 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 日本大学芸術学部 AO入試 ● 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 東京造形大学 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 多摩美術大学 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 武蔵野美術大学 推薦入試 ● 一般入試							
↓				● 秋田公立美術大学 推薦入試 ● 一般入試							
AO入試での合格を考えると、上記の対策が必要。 意外と時間がないぞ！ 受験の準備はできているか？											

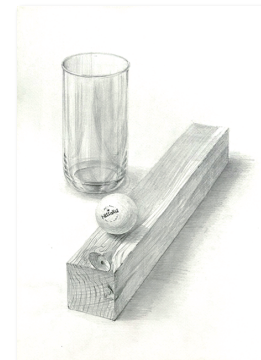
注) 2019年度の入試日程を参考にしています。上記以外の入試方式、入試日程がある大学もあります。

## ■ 山形美術進学塾とは

美術系大学受験指導の学習塾、それが山形美術進学塾です。デッサンを始め、美術系大学で学ぶためのトレーニングを行います。しかし、必要以上に“教える”ことはありません。

教わるより、自ら探ることの方が重要だと考えて、そのためのアドバイスをしていきます。

大学での研究に必ず必要になる『デッサン力』を鍛えることを通して、クリエイターに必要な、受講生本人の『見る力』『考える力』『伝える力』を鍛えます。



## 過去2年の合格実績

- 秋田公立美術大学
- 成安造形大学
- 多摩美術大学
- 東京造形大学
- 東北芸術工科大学
- 福島大学
- 武蔵野美術大学
- 山形デザイン専門学校

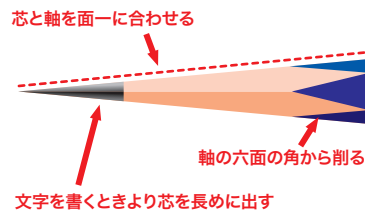
## ■ 受講までに道具を準備しよう！

購入した道具は必ず確認し、講習が始まる前に使って試してみましょう。

下記のイラストはデッサンで使用する鉛筆の削り方の一例です。鉛筆の削り方は文字を書く時の一般的な削り方とはだいぶ違います。細かい削り方は山形美術進学塾のHPでしらべて、講習開始までに削ってみましょう。

また、山形美術進学塾では道具の貸し借りは基本的に禁止です。道具はメンテナンスが肝心です。必ず持ち帰り、次の日の課題に備えましょう。

### デッサンで使用する鉛筆の削り方



### 鉛筆デッサンに必要な最低限の道具一覧

- 4B~Fまでの鉛筆 2本ずつ以上
- H~3Hまでの鉛筆 2本ずつ以上
- 4H~10Hまでの鉛筆 1本ずつ以上
- フェキサチーフ 1缶
- 練りゴム(デッサン用) 1つ以上
- 羽筆 1本
- 切出し小刀(又は刃の厚いナイフ。鉛筆削りに使用) 1本
- カッターナイフ(紙切断用) 1本
- 水張りテープ 一巻
- 水張り用刷毛 1本
- 木製パネル B3・木炭紙版 各一枚

※上記は必要最低限の内容です。  
これ以外にも擦筆、ティッシュ、ディスクル、測り棒等、有用な道具はあります。  
必要だと思った時は随時買い足しましょう。  
それらを収納する道具箱も必要です。